



たかやま

梅雨とはいえ、日差しが強く、大変暑い日が続きましたが、先週末から雨模様になりました。農作物にとっては恵みの雨、そして、我々人間にとっても大切な飲料水となる水源です。アジサイも咲き始め、季節の移ろいを感じます。

さて、去る五月三十日には、三瓶山で、一年延期されていた全国植樹祭が行われました。コロナウイルス感染症予防のため、残念ながら天皇皇后両陛下は、リモートでの出演になりました。赤坂御所にて、ご収穫、お手植え、お手蒔きをされました。当初の予定では、高山小学校六年児童六名は、三名ずつに分かれて、天皇皇后両陛下にそれぞれ種を渡し、種子の説明をしたりおしぼりを渡したりする役目でした。そのための練習を積んできておりましたので大変残念でした。しかし、当日は、大田市内他の小学校の緑の少年団と一緒に、両陛下に説明をするという重責を果たしました。最後には、天皇陛下からのお言葉もいただきました。練習やリハーサル等、大変なこともありましたが、国を挙げての大きな行事に参加させていただき、児童にとって貴重な経験となりました。



令和3年度 第3号
発行日：R 3.6.16
発行元：高山小学校
文責：校長 山中容子



たかやま大すき 高山つ子

ギフチョウがサナギになりました！（高学年）

教室で飼育していたギフチョウがミヤコオイをたくさん食べていましたが、だんだん動きが無くなつてじっとしていると思ったら、サナギになりました。少し興奮気味に校長室まで知らせに来てくれた高山つ子でした。ここから、来春までじつとこの姿で羽化の準備をします。春が来たら無事に羽化してくれることを祈っております。また、学校林に放した幼虫たちも自然界で生き抜いて欲しいです。



イズモコバイモの種植えをしました（中学年）

中学年は、イズモコバイモを観察してきました。学校林前の法面のイズモコバイモは自然に種を放ちました。先日、地域の方から種をいただきましたので、プランターに種まきをしました。小さな種で植えることは大変でした。一年かけてやっと二ミリくらいの球根を作るそうです。花を咲かせるまでには四〜五年かかるそうです。大切に育てます。



あらおこし、代かき、がんばりました（高学年）

六月七日（月）、十日（木）に、戸嶋総一さんの指導の下、あらおこし、代かきをしました。今年度は、米作りについて、詳しく学習する年ですので、田植えの前の準備も体験しました。あらおこしや代かきを体験し、昔の人の苦労を感じることができ、作業後の感想でも、こんなに大変な思いをして仕事をしてもらったことを少しでも体験できて良かったことやトラクターで一瞬のうちにきれいにされて機械の力に驚くことを話しておりました。本来の米作りとは程遠い体験学習であることは否めませんが、あらおこし、代かきを体験し、今週はいよいよ田植えです。学校の教育課程の中では精一杯の時間設定となり、限られた時間ではありますが農業に携わる方の願いを知り、働くことの大切さを体験し、ふるさとへの愛着をもつことができる活動になりました。

あらおこし作業は、草をひつくり返すことが難しかったです。



しろかき作業は、足をとられて、土の塊をほぐすことが難しかったです。



かしこくすすんで学ぶ 高山っ子

図書委員会主催 「本のしりとり」

図書委員会が企画した「本のしりとり」がありました。高山っ子班に分かれて、本の題名のしりとりをしました。高山っ子は、本を読む機会が多く、また、地域の方にお話会でたくさん本を読み聞かせていただいているので、なんなく十冊くらいのしりとりを完成させることができました。しりとりができ上ったら、一人ずつ本の絵を仕上げます。そして、全員の絵を並べて貼れば、本のしりとりが完成です！ 左の写真はB班のしりとりです。

おばけのてんぷら→らんとせるのうた→たんじょうびのふしぎなてがみ→みつばちのはなし→しんごきピコリ→りゅうのめのなみだ→



だんごむし→しらぬきひめ→めだかのがっこう→うしはひいでも「も」→ももたろう

やさしく思いやりのある高山っ子

一年生を迎える会&高山っ子班出発式

「高山っ子班出発式」と「一年生を迎える会」を五月十九日に行いました。高学年が企画運営しました。はじめに、一年生を迎え、インタビューをしました。一年生はしっかりと質問に答えてくれました。その後、高学年が考えてくれたレクリエーション（こおりおに）をしました。みんな笑顔で、楽しく活動できました。その後、高山っ子班出発式をしました。高山っ子班では、四つのグループを編成し、いろいろな活動に取り組んでいきます。各班に分かれて、異年齢での活動を通して、仲良く助け合い協力することの大切さを体感し、学年を超えた良好な人間関係の醸成を図っていききたいと思っています。各班のめあてや活動の様子は昇降口に掲示していますので、また、ゆつくりとご覧ください。



まいにち元気であくましい高山っ子

赤組



白組



第三十八回高山地区小学校連合運動会

「何でもやればできる 熱くなれ！」

第三十八回高山地区小学校連合運動会が六月十二日(土)に盛大に開催されました。あいにくの雨模様でしたが体育館にて雨天時のプログラムで実施しました。大森小学校との集合学習を通して、子どもたちは、学年競技や全員リレー等の競技の練習や応援アピールタイムの練習に励み、当日を迎えました。今年は、ズーム会議も取り入れ、相談の時間を増やし、安心して準備を進めることができました。開会式では、赤組白組の組長から、想いの伝わる立派なあいさつがありました。ラジオ体操の後、競技が始まりました。徒競走の代わりにぞうきんがけ競争をしました。日頃から一生懸命掃除をしている高山っ子はすぐ上手でした。また、長距離走の代わりに玉入れをしました。なかなか思うように入らず苦労していました。応援タイムでは、子どもたちのアイディアを尊重し、自分たちの力でやり遂げることができました。五、六年生のリーダーシップのおかげで、悩みながらも協力して取り組み、下学年は五、六年生の思いを実現しようと全身で表現する姿が見られ圧巻でした。学年種目は、昨年よりもチームワーク良く、見応えがありました。力強いひき、白組が五点差リードでむかえた最後の色別対抗全員リレー、逆転のチャンスもありましたが、白組がゴールテープをきりました。勝ったり負けたり、いろんな感情が生まれました。保護者の皆様にはお忙しい中、応援に来ていただき、また、最後には、テントの片付け等も協力していただき本当にありがとうございました。

お礼先月の奉仕作業では、保護者の皆様、卒業生様、地域の皆様のご協力のおかげで、短時間ですっきりと除草作業ができました。また、ツツジの剪定作業もありがとうございました。心よりお礼申し上げます。